

管理型歯科医療と生産性

～厚生労働省が目指す21世紀型歯科医院への変貌～

令和6年度 診療報酬改定について、
詳しく、わかりやすく説明していただきます。

講師 小野清一郎先生

講師略歴

1984年 神奈川県立湘南高校卒
1991年 九州歯科大学卒
1995年 同大学大学院修了
1996年 小野歯科医院開設
1998年 医療法人ビクトリア会開設

日本歯科医師会 社会保険委員会 委員
神奈川県歯科医師会 会長補佐
横浜市歯科医師会 副会長
日本歯科医療管理学会評議員 医療保険・地域医療検討委員会委員



東京医科歯科大学歯科同窓会の皆様、御無沙汰しております。横浜で開業している小野清一郎です。このたび「管理型歯科医療と生産性～厚労省が目指す21世紀型歯科医院への変貌～」というテーマで貴重な機会を頂戴し、心より感謝申し上げます。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

平成26年度の診療報酬改定で「地域包括ケアシステム」という新たな厚生システムが提言されてから10年が経過し、その間私たちは、それへの参画を求められ続けてきました。地域包括ケアシステムをハードとすれば、その中で展開される医療や介護のサービスがソフトということになりますが、このソフトの部分については平成28年度の診療報酬改定で「口腔疾患の重症化予防」と「口腔機能低下への対応」という2つの具体的方針が示されて今日に至っています。

今回は、これまでの10年間から新たな10年間を見据えた21世紀型の歯科医院及び歯科医療の姿を、皆さんと一緒に考えて参りたいと思います。そして20世紀型から21世紀型への円滑な変貌を果すためには避けて通ることができない生産性についても、歯科医療管理学ならではの切り口で迫ってみたいと思います。当日、皆様に再びお目にかかれることを楽しみにしております。

令和6年7月28日(日) (開場9:30) 10:00～13:00

会場: D棟4階 歯学部特別講堂(定員85名)

または Web参加 (ZOOM 定員500名)

参加無料



○ 会場にご来場の方: info@ikashika-dent.com宛(件名:医療管理講演会申し込み、本文:ご氏名、連絡先電話番号、出身大学)にメールで申し込みの上、ご来場下さい。(申し込み期日7月25日)

○ Webご希望の方: 申し込み不要です。時間になりましたら歯科同窓会のHP <http://www.ikashika-dent.com> に記載のURLよりお入りください。その際マイクはオフにご協力ください。